企業利用（トライアル）申込書添付書類

* 本様式は，Email: kigyo@cc.u-tokyo.ac.jp宛にPDFにてお送りください。

|  |  |
| --- | --- |
| **申込課題名** |  |
| **企業名** |  | **プロジェクトコード** |  |
| **代表者氏名** |  | **申込セット数** | **Miyabi-G****Miyabi-C****Wisteria/BDEC-01****Odyssey****Wisteria/BDEC-01****Aquarius** |  セット　　　セット　　　セット　　　　　　　　　　　　セット　　　　　　　　　　　　 |

**１．申込者の自社または関連会社内において大規模並列計算が行えない理由**

**（１頁程度）（明朝10.5pt，行間14pt以上）**

　※申込課題が企業の通常業務における計算需要負荷の肩代りになっていないこと。

**２．利用するプログラムについて**

**（複数ある場合には本ページを複製してご使用ください。「プログラムID」に通し番号を付与してください。）**

|  |  |
| --- | --- |
| **プログラムID** |  |
| **プログラム名** |  |
| **説明（2-3行）** |  |
| **プログラムの種別** | **自社開発　／　オープンソース**（該当する方に○を付してください） |
| **説明** （開発者や入手元について） |

**実績**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **実 績** | **動作させたマシン名** |  |
| **ノード数（コア数，プロセッサ数，GPU数等）** |  |
| **ジョブ数（実行計数）** |  |
| **I/Oデータ量 [GB]****最大規模のジョブ一回あたり** | **入力データ** |  |
| **出力データ** |  |
| **利用分野名**（例　○○：□□法による△計算） |  |

**プログラム概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **現 状** | **本研究における目標** |
| **最大問題サイズ** |  |  |
| **最大利用メモリ量** |  |  |
| **希望する最大利用ノード数** |  |  |

**I/Oについて**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **I/Oデータ量 [GB] （推定）****最大規模のジョブ一回あたり** | **入力データ** |  |
| **出力データ** |  |

**実行条件等**

|  |
| --- |
| **大規模データの処理方法，戦略**（利用可視化ソフト等，要望含む） |
| **大規模ジョブの実行予定**※ノード数，一回あたりの実行時間，ケース数等について，最大実行ノード数および付与トークン（ノード時間）の範囲内で，可能な限り詳細に記述ください。複数のシステムを使用する場合には各々について記述ください。例） Wisteria/BDEC-01　Odyssey　512ノード×2時間×10回 |
| **特記事項**（特殊なライブラリ，ソフトウェアの使用等： ご希望に添えない場合もあります） |

**３．実施内容の概要（1頁以内）（明朝10.5pt，行間14pt以上）**

　※大規模高性能並列計算に合致するテーマを支援するものであることから，以下の項目に留意の上記載すること。

1. 大規模並列計算を目指した利用であること。
2. 企業利用としての先端性を有すること。
3. 将来の科学技術発展，大規模高性能並列計算分野の発展，大規模高性能並列計算によるイノベーションにそれぞれ寄与すること。
4. 東京大学情報基盤センタースーパーコンピューターシステム利用規程に反する内容でないこと。

（<https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/files/riyoukitei.pdf>）

**４．企業利用（一般）に移行するための条件（1頁以内）（明朝10.5pt，行間14pt以上）**

※企業利用（一般）に申し込む場合は，通常の企業利用に移行するための条件を記載してください。